



由紀さおりと伊澤一葉が織り成す新たな音楽世界、
今公演が初コラボレーション、ぜひご期待ください。

由紀さおり & 伊澤一葉 コラボレーション in 倉敷

由紀さおり yuki saori

1969年「夜明けのスカット」でデビュー。女優としても映画、ドラマへ出演、司会、バラエティなど幅広く活躍。1983年に出演した映画「家族ゲーム」では、毎日映画コンクールの女優助演賞受賞。柿、安田祥子と美しい日本の歌を次世代に歌い継ぎたいと活動を続け30周年を迎えた。2011年秋アメリカのジャズオーケストラPink Martiniとのコラボレーションアルバム「1969」をリリース。世界50か国以上で発売、配信され、世界的なヒットとなる。日本の歌謡曲の魅力の世界に広めた点などが評価され、芸術選奨文部科学大臣賞など数々の賞を受賞。2012年秋紫綬褒章受章。2013年7月米ロサンゼルスにある世界最大級の野外音楽堂「ハリウッド・ボウル」でPink Martiniの公演にゲスト出演。ハリウッドデビューを飾り3夜連続で歌った。本年もバーレーンをはじめとして、世界でのステージは続いている。2014年、45周年を迎え、記念コンサートを開催。60年代の名曲をカバーしたアルバム「VOICE」に続いて、「VOICE II」をリリース。2016年7月27日アルバム「あなたと共に生きてゆく〜由紀さおりテレサテンを歌う〜」(ユニバーサルミュージック)をリリース。2017年1月には明治座公演を予定している。

オフィシャルホームページ <http://www.yuki-yasuda.com/>

伊澤一葉

岡山県倉敷市出身。1996年、上京し国立音楽大学作曲科へ。2004年、全曲の作詞・作曲を手がける3ピースバンド「あっぱ」を結成。2005年、東京事変に参加。キーボードを中心に、作詞・作曲・編曲も行い、アルバム「大人(アダルト)」以降の大きな一翼を担う。2009年よりthe HIATUSにキーボードとして参加。そのほか土岐麻子、大橋トリオ、吉澤嘉代子への楽曲提供、倅田来未楽曲のアレンジ、椎名林檎、aiko、片平里菜楽曲のレコーディング参加、ライブ出演等、活動の幅を広げている。ロック、ジャズを核としたアプローチから生み出す多角的な楽曲と、独特の世界観を持つトリックセンスで、ファンのみならず多くのミュージシャンをも魅了する存在。

2017.3.16 [THU]

開演 / 18:30
(開場 / 18:00)

会場

倉敷市芸文館ホール

住所：倉敷市中央1丁目18番1号 電話番号 / 086-434-0400
JR倉敷駅(山陽本線)から徒歩15分、バス中央2丁目下車すぐ

チケット 全席指定(当日各500円増) 一般 / 4,000円 大学生以下 / 1,000円 ※未就学児の入場はご遠慮ください。

ご予約・お問合せ

●発売日 会員先行：2016年12月13日◎ 一般発売：2016年12月15日◎

アルスクらしきチケットセンター 086-434-0010

インターネット予約 <http://arsk.jp/>

●営業時間 8:30 ~ 17:00 (土・日・祝日は休み)

携帯用URL <http://arsk.jp/m/>



チケット取扱プレイガイド

【倉敷】倉敷市芸文館、インディスク(天満屋倉敷店4F)
【岡山】ぎんざや、岡山シンフォニーホールチケットセンター、岡山県音楽文化協会

【電子チケットびあ】0570-02-9999(Pコード315-722)
<http://t.pia.jp/>